

2025 年度 学生生活調査（学修時間・行動調査）報告書

2026 年 3 月 31 日

医学部 IR 室

1. 調査概要

1-1. 調査目的

本学医学部学生の学修・生活に関する実態を調査することを目的とした。

1-2. 調査項目

調査項目は、生活時間（学修時間、行動調査）について、独立行政法人日本学生支援機構「学生生活調査」を参考にして作成した。

1-3. 調査対象

医学部 1～6 年生 721 名を対象とした。

1-4. 調査方法

2025 年 8 月 29 日～11 月 1 日において、Web(AIDLE-K)により記名式の調査を実施した。

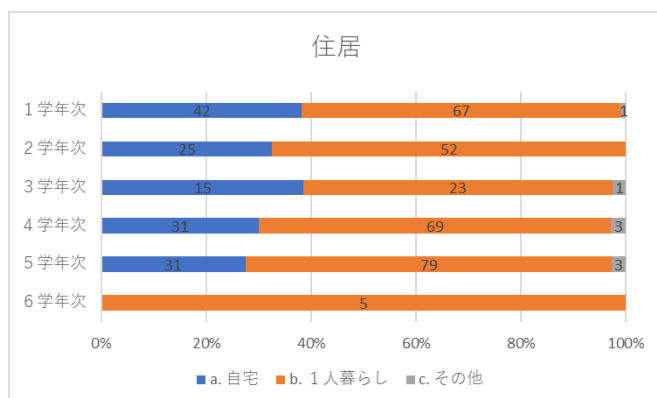
1-5. 回答者数と回収率

	回答者	学生数	回収率
1 年生	110	129	85.3
2 年生	77	112	68.8
3 年生	39	120	32.5
4 年生	103	119	86.6
5 年生	113	119	95.0
6 年生	5	122	4.1
全体	447	721	62.0

2. 結果

I. 住居

住居に関しては、一人暮らしが 66.0%、自宅が 32.2%であった。



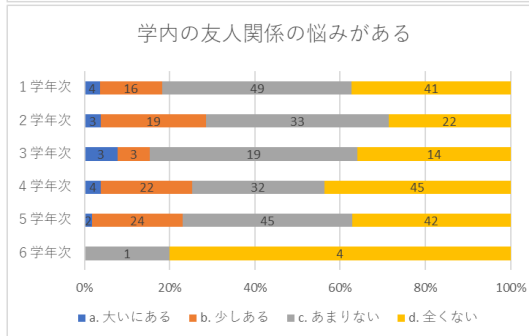
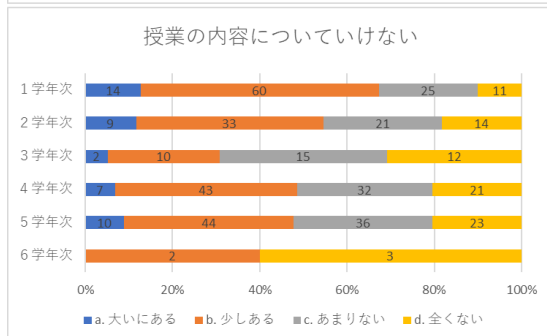
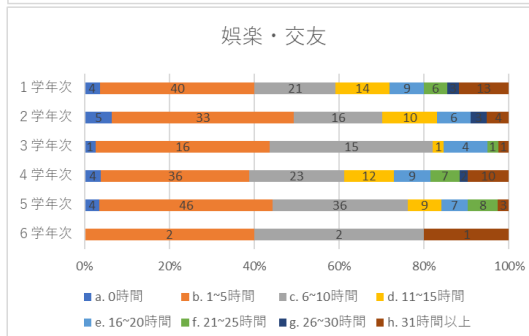
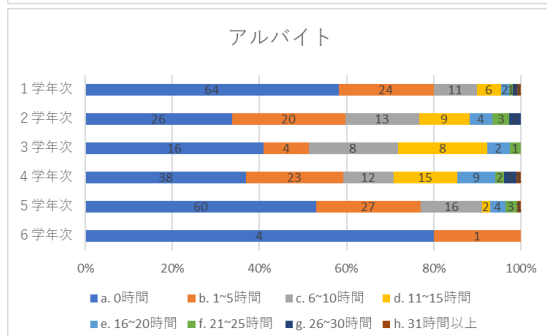
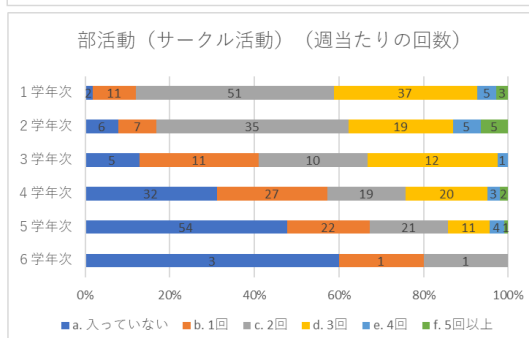
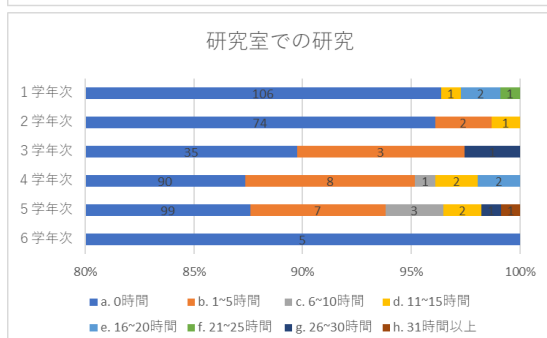
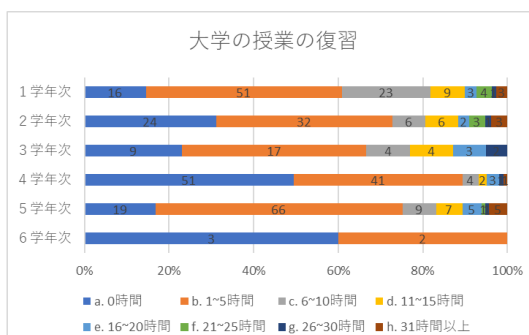
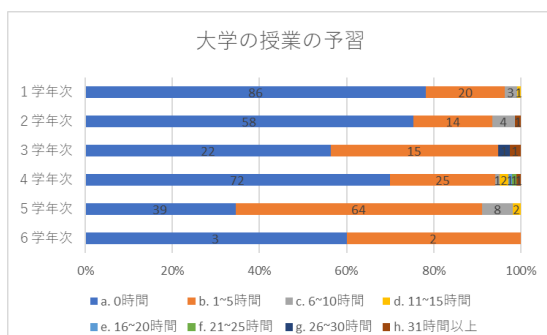
II. 学生生活の状況

授業の予習にかける時間（週当たり）は、0 時間が 62.6%、1～5 時間が 31.3%、6～10 時間が 3.6%、11 時間以上が 6.0%であった。復習にかける時間（週当たり）は、0 時間が 27.3%、1～5 時間が 46.8%、6～10 時間が 10.3%、11 時間以上が 15.7%であった。研究室での研究（週当たり）は、0 時間が 91.5%であった。1～5 時間が 4.5%、6 時間以上（週当たり）研究を行っている学生は 4.0%であった。

部活動については、学生の 22.8%が部活に入っておらず、学生の 70.5%は、1～3 回の部活動を行っていた。1～3 年生においては 5.8%が部活に入っておらず、そのほかの学生は 1 回以上の部活動（サークル活動）をしていた。

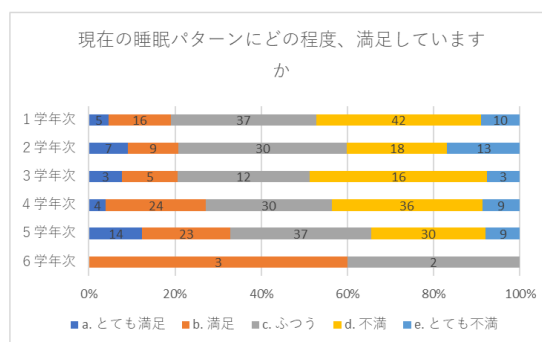
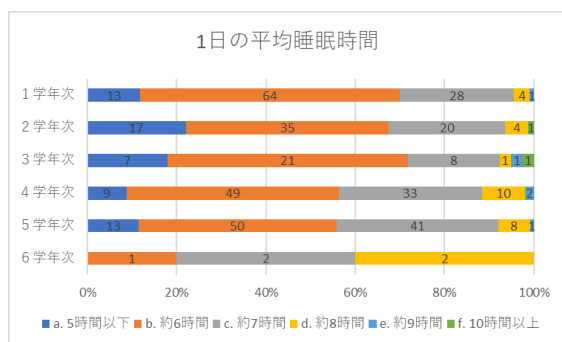
アルバイトについては、0 時間が 46.5%、1～5 時間が 22.1%であった。16 時間以上の学生は 8.9%であった。娯楽・交友については、1～5 時間が 38.7%と最も多かった。

授業の内容についていけない」は 9.4%が「大いにある」と回答し、1 年生に関しては、12.7%が「大いにある」と回答した。「学内の友人関係の悩みがある」は 3.6%が「大いにある」と回答した。



III. 睡眠について

睡眠時間は約 6 時間の人が 49.2%と最も多く、5 時間以下の割合は 13.2%であった。学年別の睡眠時間 5 時間以下の割合は、1 年生 11.8%、2 年生 22.1%、3 年生 17.9%、4 年生 8.7%であった。また、現在の睡眠パターンの満足度においては、「不満」と回答した学生が 31.8%であり、「とても不満」とする学生は 9.8%であった。



3. まとめ

● 住居

住居：一人暮らし 66.0%、自宅 32.2%

● 授業の予習・復習、研究活動（週あたり）

授業の予習時間：0 時間：62.6%、1～5 時間：31.3%、6～10 時間：3.6%

授業の復習時間：0 時間：27.3%、1～5 時間：46.8%、6～10 時間：10.3%

研究活動：0 時間が 91.5%

● 部活動・アルバイト

部活動：学生の 22.8%が未参加、学生の 70.5%は週 1～3 回活動

アルバイト：0 時間：46.5%、1～5 時間：22.1%、16 時間以上：8.9%

● 娯楽・交友

娯楽：週 1～5 時間が 38.7%で最多

● 授業内容の理解困難：全体の 9.4%、1 年生では 12.7%

友人関係の悩み：3.6%が「大いにある」と回答

● 睡眠

睡眠時間：約 6 時間が 49.2%、5 時間以下が 13.2%

学年別 5 時間以下の割合：1 年生 11.8%、2 年生 22.1%、3 年生 17.9%、4 年生 8.7%

睡眠の不満：「不満」31.8%、「とても不満」9.8%